



事業目的 「地域社会の中に当事者が心置きなく過ごせる場、民間サポートがほしい」

この思いから、ペリネイタル・ロスのピアサポート「ふるーるぴこり」を立ち上げました。

※ペリネイタル・・・周産期、出産前後の期間 ロス・・・喪失

⇒流産・死産・新生児死などによって子を失う事として、使われている言葉

※ピアサポート・・・仲間や当事者同士の支援のこと

現状・目標 「どれほどの人が社会問題のひとつとして促えている？」

どれほどの人がペリネイタルロスの現状を知り、当事者への社会的な心理支援の必要性を理解しているのだろうか？当事者が心置きなく過ごしてもらえる場づくりは元より、まちなかのスペースを借りてのお話会の開催や、ポスターの掲示などを通じて日常の中でまちの人に問題提起をする機会を今後は設けていきたい。



参考資料↑

NHK クローズアップ現代

活動・成果 「ピアサポート立ち上げ・アウトリーチ・保健センターとの協働」

年度末に予定していた対面でのお話会は残念ながら開催できずに終わってしまいましたが、ピアサポート立ち上げ・アウトリーチ・保健センターとの協働に、注力することが出来た。地域や医療現場を通じて、支援が必要な方がサポートに繋がる土台づくりが出来たと思う。現時点で、市健康づくり課・市民課窓口、市内総合院 2 院：市外総合病院 1 院・市外産婦人科クリニック 1 院にて、当事者向けにピアサポートの紹介カードの配布をご協力いただいている。また、2025 年 10 月 9 日-10 月 15 日社会的なペリネイタル・ロス啓発活動の代表であるピンク&ブルーリボン啓発週間に合わせて、沼津港びゅうおのライトアップが実施予定である。



ピアサポート

ホームページ



定期お話会

お知らせ

課題 「マンパワー不足」

お仲間募集を呼びかけ、自分以外の視点も取り入れながら永続的に活動をしていきたい。

